

豊川昇 トヨカワノボ 哲學者。明治二十八年(一九〇五)二月(二十)日生。鹿野縣生れ。昭和二十六年二月五日没(一九五二)。昭和四年東京帝國大學文學部哲學科卒業。國學院大學、國學院大學各教授歴任。

譯書、カント「エーリヒ・ベツヘル著『哲學序説』」(昭和九年十二月二十日岩波書店)、ゲーテ「ハルト著『メノザ』」(昭和十三年二月十八日改造社「改造文庫」)、リッケルト著『文化科學と自然科學』(佐竹哲雄共譯、昭和十四年一月十五日岩波書店「岩波文庫」)、コエーベル「グロウ大哲學史・十九世紀及び現代篇 第一卷」(昭和十七年十月二十日改造社「改造文庫」)、カント著『啓蒙とは何ぞや其他』(附「カント傳」)(昭和二十二年十月十日創元社「哲學叢書」)、ヴァインデルバント著『西洋近世哲學史』全三卷(昭和二十一年一月二十日一月二十日新潮社「新潮文庫」)、フロイト著『精神分析入門』全二冊(上巻・昭和二十一年六月十日、下巻・十五年新潮社「新潮文庫」)等。

